



マニュアルプルダウンスクリーン
Elite Manual (マニュアル) シリーズ

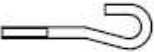
ユーザーガイド

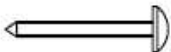




準備

1. 注意して梱包からスクリーンを取り出してください。
2. スクリーンは、平らで清潔な場所で取り扱ってください。

a:  X 2

b:  X 4

c:  X 2

d:  X 4

e:  X 4

f:  X 4

a: L型ブラケットからの吊り下げ用垂直フック。cのナットを使用して取り付けます。

b: L型ブラケット取り付け用ネジ。乾式壁(石膏ボード)または壁内部の木材への取り付け用。

c: 垂直フックaの取り付け用ナット。

d: L型ブラケットのコンクリート取り付け用“D”ボルト。コンクリート壁への取り付けや、120インチ以上のスクリーンを取り付ける際に使用します。

e: 中空壁(石膏ボードなどの乾式壁)用アンカー。bのネジを乾式壁に取り付ける際に使用します。

f: ウォッシャー: bの木ネジまたはdの“D”ボルトのヘッド部分とL型ブラケットの間に入れることで取り付けを補強します。

注意: 上記の部品はL型ブラケットを除いて標準の付属品です。スクリーンのモデルには種類があり、アンカーはすべてのモデルをサポートするわけではありません。間違った取り付け方の場合、Elite社および販売元は責任を負いかねます。適切な取り付け方法については、インストーラー業者など、専門の業者に相談してください。

設置方法

壁掛け

1. 巻き尺等を使用して、ケースキャップの後ろにあるキーホール(穴)の位置を壁にマークします。2. マークした場所に穴を開け、ボルトを挿入します。この際、ケースを取り付けるために、壁から4mm程度の間隙が残るようにします。(図1)

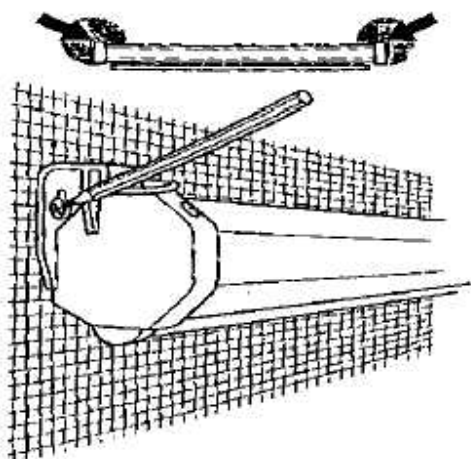


図 1

天吊り (追加の部品が必要です)

チェーンを使用してスクリーンを天井から吊り下げて取り付けることも可能です。

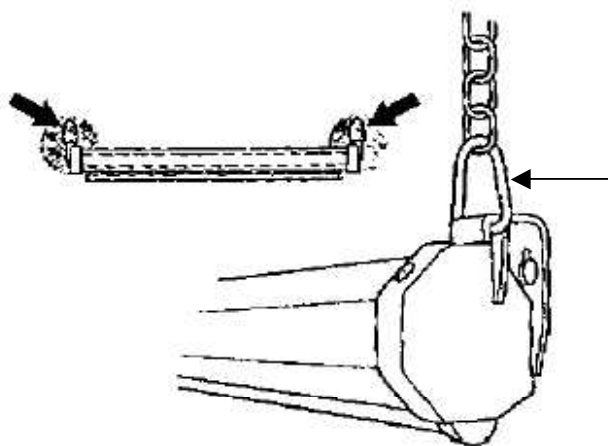
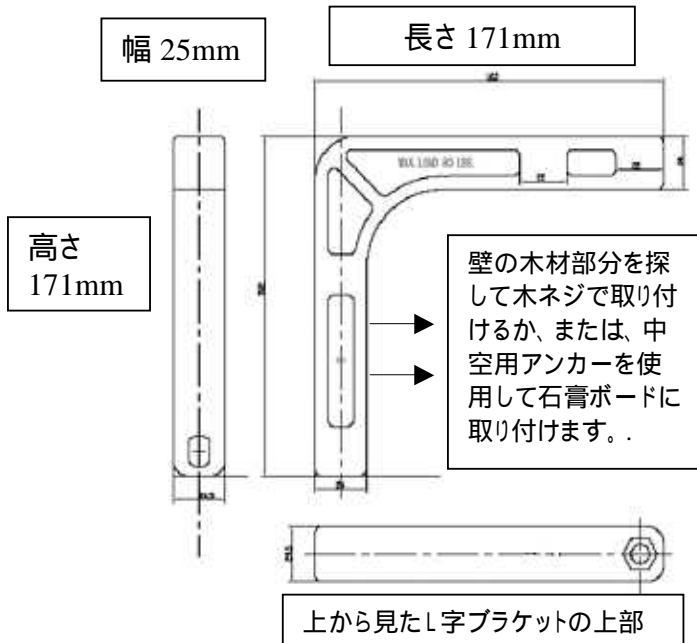


図 2

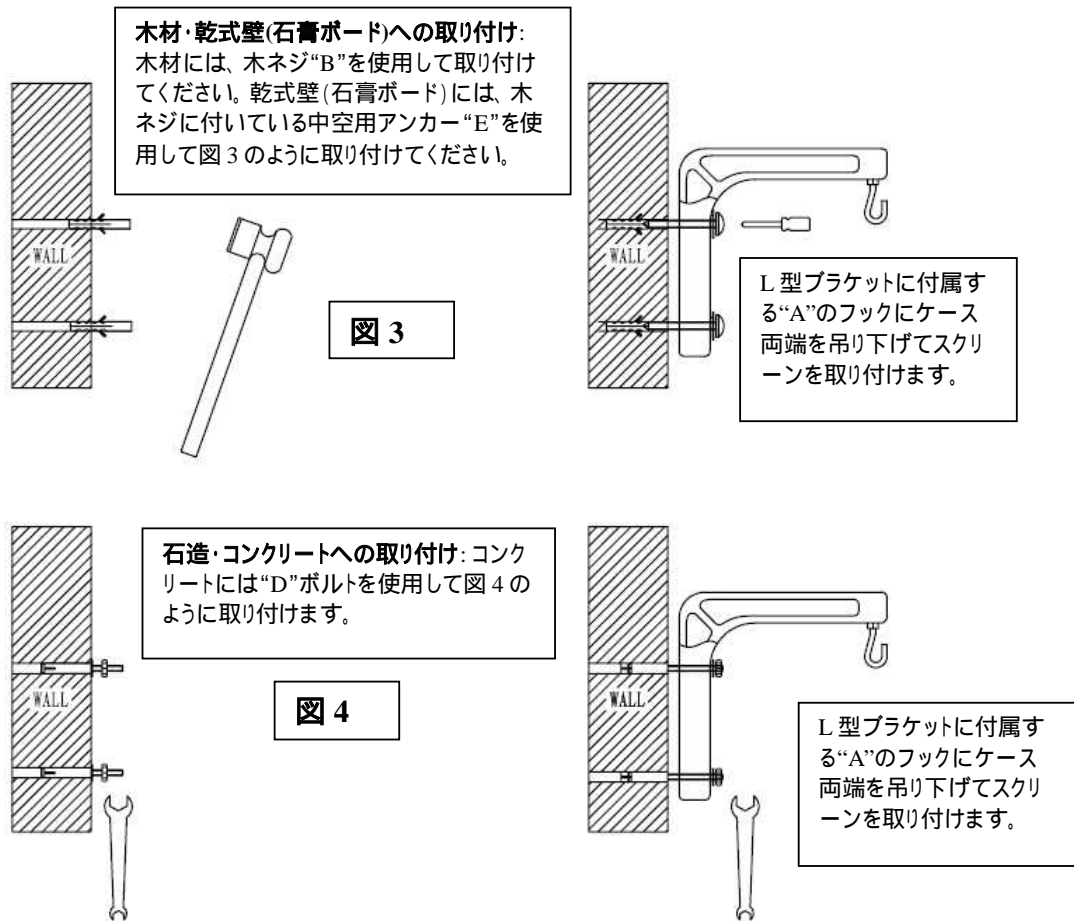
2. S字フックの付いたチェーン(付属していません)などを使用し、本体ケースを吊り下げることができます。この場合、本体ケースの両端にあるキーホール(穴)を利用します。(図2)



オプション L字ブラケット



L字ブラケット付属品





スクリーンの操作

スクリーンは必ず垂直方向に上げ下げしてください。スクリーンの素材を傷めないように、上げ下げの際に、スクリーンがケースに触れないようにしてください。

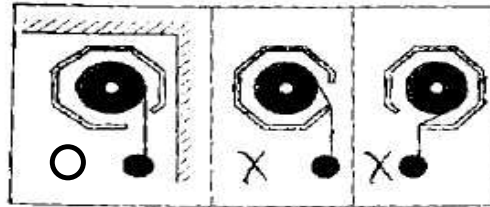


図 5

1. スクリーンはストラップまたはハンドルで垂直方向に引き下げてください。スクリーンそのものを持たないようにしてください(スクリーンを傷つける可能性があります。また、保証の対象外となります)。(図 5)

備考: 内部のオートロック装置により、一定間隔でスクリーンの位置が固定されます。

2. スクリーンを格納するときには、スクリーンを素早く(ただし丁寧に)5cm 以上引き下げてください。このとき必ず、ケースに対して垂直な位置で操作し、スクリーンが完全に格納されるまで、手を離さないでください。(図 6)

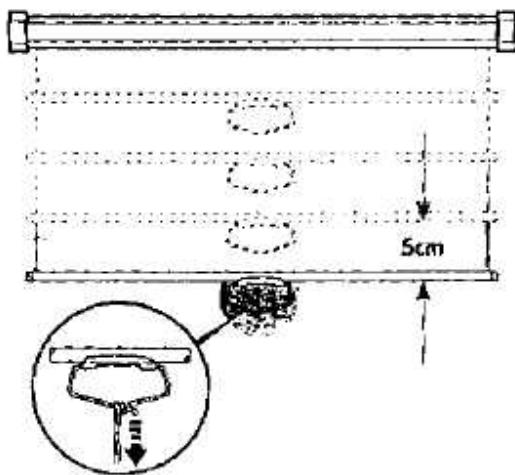


図 6

備考: スクリーン素材や格納システムがダメージを受けないように、スクリーンの上げ下げは適切に操作してください。



メンテナンス

スクリーン素材は、中性洗剤を水で薄めた液体を柔らかい布につけて洗浄してください。使用しないときは、表面が汚れないように、ケースに格納してください。

備考:

取り付け方法に関わらず、振動により、あるいは間違っ​​てスクリーンを引っ張ってしまった場合でも、取り付けが緩んだりしないように、ケース本体がしっかり固定される必要があります。設置の際は、取り付ける場所に見合った適切な強さで確実にボルトを締めてください。